

令和4年度経営計画

1. 業務環境

(1) 岐阜市の景気動向

我が国経済は、これまでの新型コロナウイルス感染症、原油価格上昇に加えて、ウクライナ情勢の流動化によりさらなる影響が懸念され、依然として厳しい状況にあります。先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善により、持ち直しの動きになることが期待されます。ただし、感染拡大による社会経済活動への影響や供給面での制約、原材料価格の動向による内外経済を下振れさせるリスクに、十分注意する必要があります。

こうした中、岐阜市においては、仕入単価の上昇、民間需要の停滞、価格競争の激化を経営上の問題点として挙げる企業が依然として多く、加えて、新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢・原油価格上昇の影響やその先行きが見通せない等、市内中小企業・小規模事業者は、多くの問題を抱えている状況にあります。

(2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

岐阜市が実施している中小企業景況調査（令和4年1月調査）の結果によれば、業況判断D Iは前回調査時（令和3年7月）より17.1ポイント回復して▲25.2となっているが、来期（令和4年1月～6月期見通し）は3.1ポイント悪化する見込みとなっています。

また、新型コロナウイルス感染症対応に関する特別調査では、新型コロナウイルス感染症による業績への影響について、マイナスの影響が発生した企業は約8割に上り、今後マイナスで推移する見通しの企業も約5割となっている。主なマイナス要因については、国内営業・販売の減少が約4割、活動自粛が約3割となっており、市内中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部持ち直しの動きはあるものの、厳しい状況にあることが伺えます。

2. 業務運営方針

新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢・原油価格上昇の影響により課題を抱えた岐阜市内の中小企業・小規模事業者に対し、迅速かつ適正な資金調達を支援するとともに、長引くコロナ禍で悩みを抱える中小企業・小規模事業者の生の声を聴き、それぞれの企業に合ったサポート支援を行います。

また、中小企業・小規模事業者の利用者目線に立った国や岐阜市の施策に基づく保証制度利用を推奨することで、金融支援や経営改善・生産性向上のための経営支援を行い、資金繰りの円滑化に努めます。

一方で、地方創生への貢献や地域経済活性化のため、新たに創業しようとする若者や女性、高齢化に伴い事業承継の検討が必要となった経営者についても、効果的な創業支援や事業承継支援に取り組むことが重要であります。

こうした認識に基づき令和4年度は引き続き、小規模協会の強みを活かした「かゆいところに手が届く」サービスを展開し、「信頼のある協会」、「特色のある高品質なサービスを提供する協会」、「親切・親身な協会」となるよう努める。また、業務の取り組みを一層「見える化」「見せる化」する等露出度を高め、市内の中小企業・小規模事業者の振興と地方創生に貢献するため、役職員一丸となって以下の点を本年度の重点課題として実施します。

- (1) 保証部門では、ポストコロナにおける迅速かつ適正な保証審査を行い、個々の中小企業・小規模事業者の利用者目線に立った金融支援に努めます。
- (2) 経営支援部門では、協会と金融機関が横の連携を更に深め、ゼロゼロ融資を利用した中小企業・小規模事業者との対話を通じて業況改善の可能性を見極め、それぞれの企業に合わせたサポート支援に努める。一方で、地方創生への貢献や地域活性化のため、若者や女性に対する創業機運醸成に対する取り組みや、高齢化に伴い事業承継の検討が必要となった経営者については、事業承継への早期着手を促していきます。
- (3) 期中管理部門では、事故先に対し、金融機関と連携を密にして速やかに情報を収集、定期管理を強化するとともに、個々の中小企業・小規模事業者の実態に応じて柔軟に返済緩和等の条件変更を行い、事故解消並びに代位弁済の抑制に努めます。
- (4) 回収部門では、引き続き、回収部門における基本ポリシーの考え方を基本として、管理コストを考慮した取り組み・スタンスを取り入れ、効率性を重視した管理・回収を図ります。
- (5) その他間接部門では、保証協会の公的使命や社会的責任を果たすため、コンプライアンス態勢の継続的な強化や反社会的勢力等の排除に努めるとともに、多様なニーズに応える為、人材の育成・広報活動・情報の分析と活用、信用保証業務のデジタル化を継続的に図りながら、組織体制の構築を行います。

3. 保証承諾等の見通し

令和4年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

項目	金額
保証承諾	28,745 百万円
保証債務残高	121,935 百万円
代位弁済	1,500 百万円
回収	250 百万円